

FN療法を受ける @PATIENTNAME 様の入院診療計画書

年月日	/ /	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ /
入院経過	入院日	投与日	投与2日目	3日目~5日目	6日目~退院前日	退院日
達成目標	治療について理解でき、精神的に安定した状態で治療に望むことができる。	治療を安全・安心に受けることができる。	感染予防の必要性を理解し、感染予防行動を取ることができる。			退院後の日常生活の注意点を理解することができる。
注射	午前中から点滴を開始します。 5日間持続的に点滴を行います。 5FUとネダプラチンの2種類の抗がん剤を投与します。 (点滴の内容についてはお薬説明書を参照して下さい)	5FU 1種類の抗がん剤を点滴します。 体重の増加や尿量に応じて必要があれば利尿剤を投与します。	ご飯が食べられない場合は点滴を行うことがあります。			退院後の予定 ・次回受診日 化学療法センター 月 日 曜日 時 分 医師 ※受診前に採血があります。 予約時間1時間半前までに採血を終わらせて下さい。 次回入院日 月 日 曜日
内服	薬剤師が持参薬の確認をします					退院後の療養上の留意点
検査・処置	投与日までに採血があります	・必要に応じて血液検査を行います。 ・投与日、2日目に体重測定を行います 2日目の体重が投与日より大きく増えている場合は利尿剤を使います。 ()kg以上				お薬は忘れずに用法用量を守って内服して下さい
食事 安静度 清潔	常食 院内歩行 入浴可	常食 院内歩行 入浴可	常食 院内歩行 入浴可	いつもより多めに水分を摂取して下さい		発熱・下痢・咳・息苦しさ等の症状があれば、無理をせず早めにご連絡下さい。
注意事項	・看護師より入院生活について説明します ・蓄尿、体重測定の説明をします ・薬剤師から薬の説明をします	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴の落ち方が悪くなったり、点滴の入っている所に腫れや痛み・違和感を感じたらすぐにスタッフに知らせて下さい。 ・体調の変化があれば、すぐにお知らせ下さい。 ・副作用には以下のものもあります。 吐き気や吐くといった症状 食欲の低下や体のだるさ 5FUによる血管炎(治療後にもみられます) そのような症状があれば、早めにお知らせ下さい。 ・環境の変化や治療の経過により転倒のリスクが高まります。注意して下さい。 				平日外来診察があるとき 8:30~16:50 化学療法センターへ 夜間・休日のとき時間外外来へ 072-683-1221(代) 土1・3・5 8:30~12:40 消化器内科になります。

この入院計画は現時点で予想されるものであり、症状に応じて変更になる場合があります。

大阪医科大学附属病院 消化器内科

説明日 / / 看護師長 _____ その他医療従事者 _____

説明を受けた患者様もしくはご家族様のサイン

主治医 _____ 印 _____ 担当看護師 _____ 薬剤師: _____ 栄養士: _____